

# チームアンダーアーマー・DNS 三洋電機ワイルドナイツ(ラグビー) トップリーグ、悲願の初制覇



2011年1月30日に行われた『トップリーグ プレーオフトーナメント決勝』にて、三洋電機ワイルドナイツがサントリーサンゴリアスを28-23で下し、4度目の挑戦で悲願の初優勝を果たしました。

日本選手権3連覇ながら、リーグ戦プレーオフでは2007年度から3季連続で決勝の壁に跳ね返され続けた三洋電機ワイルドナイツ。1960年に創設された伝統あるクラブも、今シーズン大きな転換期を迎えた。2011年4月にパナソニックの完全子会社になるため、来シーズンからはチーム名の変更を余儀なくされる可能性もある。今シーズンは部員・スタッフとも、「三洋の名をラグビー史に残す」を合言葉に、一丸となってグラウンドに立ち続けた。



そして挑んだ決勝戦、前半はサントリーの速いテンポの攻撃に6-11とリードされたまま折り返す。そして両チームが勝負所と考えていた後半に入るとモメンタムは一転、密集の攻防でターンオーバーを連発。後半7分にトライとゴールを決めて逆転すると、その3分後、移籍一年目で本大会MVPを獲得した快速トライゲッターWTB山田がゲームを決定づけるトライ。後半20分間に本来の力をフルに発揮し、合計3トライを奪って念願の初優勝を手にした。次の目標は日本選手権4連覇。「三洋の名をラグビー史に残す」次なる戦いが始まる。

株式会社ドームは、2005年よりアンダーアーマーとDNSによるサポートを開始。2009年シーズンからはユニフォームサプライヤーの契約を締結するなど、チームアンダーアーマーのシンボルとしてサポートをしてまいりました。また、2010年に放映したTVCM『本能を解き放て』篇にも出演。半数以上の選手が、入社前の朝5時からトレーニングに励むという、チームの熱気をリアルに表現しています。今後、商品開発においても様々な要望・意見をいただきながら互いに切磋琢磨し、革新的な商品をラグビー市場に提案し続けてまいります。そして選手たちが、最高のパフォーマンスを発揮できる環境を作り続けてまいります。

株式会社ドームは、「社会価値の創造」という当社理念のもと、これからもアスリートをサポートすることにより、スポーツを通じた明るい社会づくりに貢献できるよう努力してまいります。



## 三洋電機ワイルドナイツ

1960年創部。所在地は群馬県邑楽郡大泉町。トップリーグへは2003年設立時より参加。日本選手権において、2008年の第45回大会で初優勝。その後2009年、2010年と同大会にて優勝を飾り、大会3連覇を達成。「次代を担う子供たちに、夢を持つことの素晴らしさを伝える」という“ミッション”を掲げ奮闘を続ける。